

障害のある人の就労応援相談

障害のある人が無理なく働けるように、関係機関と連携して職場見学や就職活動に必要な準備など、就労に向けて全面的にサポートします。

時 毎週月～金曜日各9時～17時

所 サン・シープラザ3階

対 市内在住の障害のある人、またはその家族・支援者

※障害者手帳の有無は問いません。

問 障害のある人の就労応援相談ステーション

(TEL 0848-63-3319)



↑市HP



看護職のためのハローワーク出張相談

進学・就業の相談や再就業に向けた支援、看護に関する相談などに広島県ナースセンターの看護職員が応じます。

時 7月3日(木)、9月4日(木)各13時30分～15時30分

所 ハローワーク三原(館町一丁目)

問 広島県ナースセンター

(TEL 082-293-9786)



広島県ナースセンターHP→



地域福祉講演会

時 28日(土)13時30分～15時

所 サン・シープラザ4階

内 「人生を楽しく笑顔で過ごすポイント」を学べる講演会

【講師】介護エンターテイナー 石田 竜生さん

定 60人

申 20日(金)までに社会福祉協議会

(TEL 0848-63-0570)

FAX 0848-63-0599)へ

朗読・音訳ボランティアの養成講座

所 サン・シープラザ4階

時 7月4日～令和8年2月6日の原則金曜日の月1～2回各13時30分～15時30分

内 視覚に障害のある人に「声」で情報支援を行うボランティアの養成

対 朗読・音訳について初めて学ぶ人で、修了後に音訳活動ができる人

定 15人

¥ 1,000円

申 6月27日(金)までにボランティア・市民活動サポートセンター

(TEL 0848-67-9339)

FAX 0848-63-0599)へ



↑社協HP

自衛官候補生を募集

対 18～32歳(採用予定月の末日現在、33歳未満の人)

【応募期間】7月11日(金)まで

【試験日】ウェブ試験7月13日(日)・14日(月)のうち希望する1日、身体検査・口述試験7月19日(土)

※詳しくは自衛隊HPで確認してください。

問 自衛隊広島地方協力本部尾道出張所

(TEL 0848-22-6942)



↑自衛隊HP

被爆2世の無料健診

時 6月10日(火)～令和8年2月28日(土)
※精密検査は令和8年3月10日(火)まで。

対 両親のどちらかが原子爆弾被爆者(広島被爆は昭和21年6月1日以降、長崎被爆は昭和21年6月4日以降に生まれた人)

申 令和8年1月31日(土)までに専用はがき(申込場所または各支所に用意)で

問 社会福祉課(市役所本庁1階)

TEL 0848-67-6058

FAX 0848-64-2130)

道路や河川に異常を見つけたら連絡を

道路上に空いた穴や倒木などの異常を、いつでも、どこからでも「道路・河川の異常通報システム」で通報できます。「道路・河川の異常通報システム」は、市HPや市公式LINEからもアクセスできます。

※利用方法は、「操作マニュアル」を確認してください。

問 土木管理課(TEL 0848-67-6092)



←道路・河川の異常通報システム

操作マニュアル→



人権ひろば

今月のテーマ

部落差別の解消に向けて

・人権推進課・

問 人権推進課
(TEL 0848-67-6044)
法務省HP→



差別をなくすための取り組み

部落差別は、日本社会の歴史的な過程で生まれた身分差別です。被差別部落の出身者は、社会的、経済的、文化的に不利な状況に置かれ、今もなお、被差別部落の出身であることを理由に、差別的な発言をされたり、結婚や就職の場面で不当な扱いを受けたりするなど、重大な人権問題が続いています。さらに、情報化が進んだ現代では、

インターネット上で差別を助長する書き込みが行われるなど、問題は一層深刻さを増しています。

私たちは、差別を許さない社会を実現するために、部落差別の歴史と本質を正しく理解し、共に努力していく必要があります。市では、部落差別の理解を深める学習会を定期的で開催しています。ぜひ参加してください。

人権標語 「ありがとう」笑顔はみんなの宝物 (小学5年生)